

THE FUJI SHINKIN BANK DISCLOSURE 2016

富士信用金庫ディスクロージャー誌



 富士信用金庫



ごあいさつ



理事長 小滝 勝昭

平素より私ども富士信用金庫に格別のご愛顧お引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

本年も「ふじしん」へのご理解を深めていただきたく「富士信用金庫ディスクロージャー誌 2016」を作成いたしました。本誌では当金庫の経営方針や業績、中小企業の経営支援や地域に対する取組みなどについてご紹介しておりますので、ご高覧いただき、当金庫についてより一層のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年度を振り返りますと、二年連続となる日本人のノーベル賞受賞、国産初のジェット旅客機の初飛行成功、ラグビーワールドカップにおける日本代表の歴史的勝利など、日本の力強さを感じることのできる明るいニュースもありましたが、東日本大震災から5年が経過した今も多数の方々が避難されているなか、関東や東北地方の各地で豪雨による大きな被害が発生し、自然災害の恐ろしさをあらためて痛感させられた年でありました。

世界経済は、米国では国内需要を中心とした自律的な成長力を背景に9年半ぶりとなる利上げが実施されましたが、欧州ではギリシャの債務問題がくすぶり続け、テロによる地政学リスクの高まりや移民問題なども懸念されております。また中国では人民元の切り下げが行われたことから世界の金融市場が混乱し、今後は過剰投資の調整も見込まれるなど新興国経済の先行き不透明感も広まっており、世界経済の下振れリスクも懸念されております。

日本経済は、輸出型の大企業を中心に景気は緩やかな回復基調を維持し、雇用環境の改善も顕著であった一方で、賃金や設備投資の伸びが力強さを欠くなど、中長期的な成長軌道に乗りきれない展開が続きました。また中国経済の減速や米国の金利引上げなどを

背景として円高と株安の動きが強まり、日本銀行が「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入を決定するなど、デフレからの脱却を目指す取組みが現在も模索されております。

地域経済は、全国的な人口減少の流れは富士市や富士宮市においても例外ではなく、世帯数は核家族化の進行により増加傾向にあるものの、少子高齢化、若年層世代の都市部流出等による労働人口の減少、中小企業数の減少といった構造的な問題に直面しております。今後は行政による「日本再興戦略」「まち・ひと・しごと創生総合戦略」「地方版総合戦略」等に基づき、官民一体となった地方創生に向けての具体的な取組みが期待されております。

このような外部環境のもと、当金庫は積極的な資金供給を推進するとともに堅実な資金運用と経費の節減に努め、マイナス金利による影響も受けましたが、対前期240百万円の増益を達成することができました。ここに取引先をはじめとして地域の皆様にご利用いただきましたことを心より感謝申し上げます。

当金庫は平成27年度からスタートさせた「ふじしんスクラム強化3か年計画」において、信金業界の強みである「つなぐ力」を引き続き発揮し、積極的に地域やお客様の課題解決に取り組み、成長・発展に資する取組みを推進し、地域経済に好循環をもたらすことのできる金融機関を目指した取組みを推進しております。また法令を遵守するとともに、地域社会との連携をさらに深め、地域の皆様に親しまれる金融機関を目指して取り組んで参りますので、今後ともご支援、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

末筆とはなりませんが、皆様方の一層のご健勝を祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

基本方針

地域社会の繁栄に
貢献する

信用の高揚と
堅実経営に徹する

職場の明朗と
福利の増進を図る

富士信用金庫 倫理憲章

1. 私たちは、信用金庫の持つ社会的責任と公共的使命を常に自覚し、責任ある健全な業務運営の遂行に努めます。
2. 私たちは、経済活動を支えるインフラとしての機能はもとより、創意と工夫を活かし、お客様のニーズに応えるとともに、セキュリティレベルの向上や災害時の業務継続確保などお客様の利益の適切な保護にも十分配慮した質の高い金融及び非金融サービスの提供等を通じて、地域経済・地域社会の発展に貢献します。
3. 私たちは、あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範に決してもとることのない、誠実かつ公正な業務運営を遂行します。
4. 私たちは、経営等の情報の積極的かつ公正な開示をはじめとして、広く地域社会とのコミュニケーションの充実を図ります。
5. 私たちは、職員の人権、個性を尊重するとともに、安全で働きやすい環境を確保します。
6. 私たちは、資源の効率的な利用や廃棄物の削減を実践するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組みます。
7. 私たちは、信用金庫が社会の中においてこそ存続・発展し得る存在であることを自覚し、社会とともに歩む「良き企業市民」として、積極的に社会貢献活動に取り組みます。
8. 私たちは、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力は、これを断固として排除し、関係遮断を徹底します。

ふじしんの概要

(平成28年3月31日現在)

本部	富士市青島町212番地
設立	昭和28年2月
預金積金残高	3,176億円
貸出金残高	1,482億円
出資金	774百万円
役員数	314名
店舗数	22店舗
営業区域	富士市、富士宮市、沼津市(旧戸田村を除く)、静岡市(旧庵原郡蒲原町及び由比町のみ)
主な業務内容	預金業務、貸出業務、代理業務、内国為替業務、外国為替業務、保険窓口販売業務、証券業務

CONTENTS

ごあいさつ	1
事業の概況	3
リスク管理態勢	5
コンプライアンス	7
お客様から寄せられた ご意見・ご要望について	9
苦情処理措置・ 紛争解決措置等の概要	10
中小企業の経営支援と 地域活性化のための取組み	11
トピックス	15
業務の内容	17
手数料一覧	20
資料編【単体】	
財務諸表	23
経営指標	28
有価証券に関する指標	30
預金・貸出金に関する指標	32
貸出金に関する指標	33
債権の状況	34
その他の指標	35
自己資本の充実の状況	36
資料編【連結】	
概況	44
財務諸表	45
自己資本の充実の状況	49
総代会について	53
店舗一覧	55
役員・業務組織図	57
沿革	58
お知らせ	59
開示項目一覧	61

事業の概況

業績

平成27年度の世界経済は、年前半は緊縮財政に反対する政権の発足に伴うギリシャ債務問題の再燃、年央は中国人民元切り下げによる世界金融市場の混乱、年後半はテロ多発等による地政学リスクの高まりなどがみられたものの、米国では国内需要を中心とした自律的な成長力を背景として利上げが実施され、循環的な景気拡大局面を迎えました。一方、世界経済の中での存在感を高めている中国では、公式統計から窺われる以上の減速感を示し、また過剰投資の調整を余儀なくされていることも影響して、新興国経済は全体的に減速しています。

日本経済は、「アベノミクス」による円安と株高の進行により日経平均株価が一時15年ぶりに2万円台を回復するなど、輸出型の大企業を中心に景気は緩やかな回復基調を維持し、また雇用環境も改善されました。しかしながら、賃金や設備投資の伸びは力強さを欠くなど、中長期的な成長軌道に乗りきれない展開が続く、年明けには中国経済の減速、原油価格の急落、米国の金利引上げ、欧州の金融不安などから一転して円高と株安の動きが強まり、日本銀行が「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入を決定したことから、10年国債の利回りがマイナスとなるなど、金利は歴史的な低水準で推移しています。

地域経済は、少子高齢化に伴う全国的な人口減少の流れは富士市や富士宮市においても例外ではなく、世帯数は核家族化の進行により増加傾向にあるものの、若年層世代の都市部流出等による労働人口の減少、中小企業数の減少といった構造的な問題に直面しています。また有効求人倍率が1倍超で推移しているように雇用環境の改善はみられていますが、製造業や建設業などを中心に人材や下請先の確保が不安定化しており、人件費を中心としたコストの上昇も課題となっています。

このような経済状況のもと、平成27年度における当金庫の業績は、預金については年金受給口座の獲得や懸賞付定期預金をはじめとする各種の定期預金等の増強に努め、期中平均残高は前年度よりも大きく増加しました。貸出金については住宅ローンを中心に消費者資金は堅調に増加しましたが、事業性資金は取引先の業況改善に努めるとともに積極的な資金提供を行ったものの、資金需要の低迷もあって貸出残高は前年度よりも減少となりました。また低位で推移する長期金利の影響を受けて資金運用利回りは低下しましたが、堅実な資金運用と経費の節減に努め、最終損益は対前期240百万円の増益となりました。

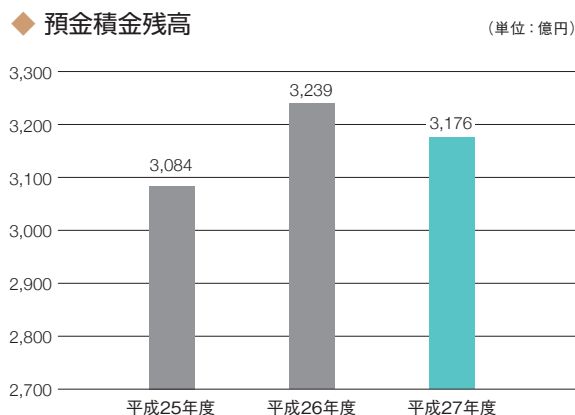
最近5年間の主要な経営指標等の推移

(単位:千円)

科目種類	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
経常収益	5,597,952	5,511,405	5,403,746	5,241,126	5,224,143
経常利益	888,631	860,655	1,264,938	671,384	1,258,454
業務純益	1,677,476	1,382,963	1,254,422	1,180,957	802,459
当期純利益	502,369	622,237	877,403	475,356	716,343
出資総額	745,669	750,723	759,300	766,004	774,462
出資総口数(口)	1,491,339	1,501,446	1,518,600	1,532,008	1,548,924
純資産額	17,000,008	18,801,094	19,558,733	20,990,472	21,833,466
総資産額	314,954,674	327,095,444	331,490,414	348,341,096	342,795,892
預金積金残高	294,474,117	304,775,871	308,470,965	323,907,708	317,615,416
貸出金残高	154,998,252	151,431,357	151,474,696	149,218,527	148,240,173
有価証券残高	89,295,821	95,565,586	98,237,761	103,019,494	114,179,859
単体自己資本比率	14.56%	15.66%	15.22%	15.44%	15.69%
普通出資に対する配当金(出資1口当たり)	20円	20円	20円	20円	20円
役員数	12人	12人	12人	12人	12人
うち常勤役員数	8人	8人	8人	8人	8人
職員数	302人	299人	299人	295人	306人
会員数	24,558人	24,698人	25,048人	25,379人	25,929人

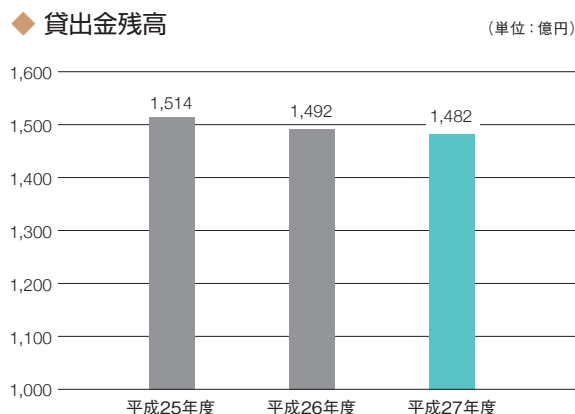
預金積金

かねてから増強に努めている年金受給口座の獲得や、恒例となっている夏期シーズンの懸賞付定期預金、冬期シーズンの金利上乘せ定期預金のほか、平成27年度はプレゼント付定期積金を発売し、個人預金及び法人預金は増加しましたが、富士市指定金融機関の交代によって公金預金が減少し、預金積金の期末残高は前期よりも62億円の減少となる3,176億円となりました。



貸出金

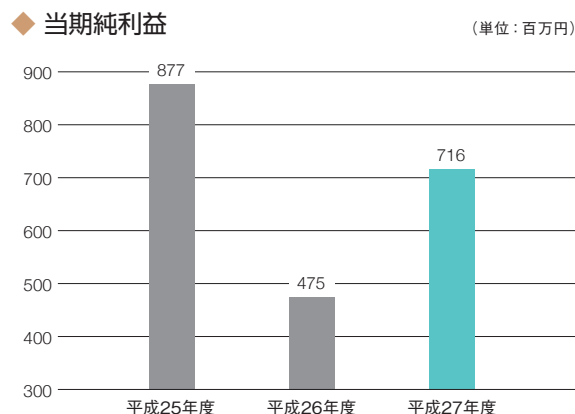
個人向け融資は、お客様の利便性向上に沿った商品の提供に努め、住宅ローン、車のローン、カードローン等の消費者資金の残高は、前期よりも23億円ほど増加しました。事業性資金については、外部専門家や外部機関と連携した総合的な経営相談に努め、また日本政策金融公庫や富士商工会議所と協調して創業者の支援を行うとともに、新事業展開や事業再生などのライフステージに応じた資金提供についても積極的に進めましたが、資金需要の低迷もあって貸出金全体の期末残高は前期よりも10億円ほどの減少となる1,482億円となりました。



収益

収益項目では、資金需要の低迷や金融緩和政策を受けての歴史的な低金利が続き、貸出金利息や有価証券利息配当金などの資金運用収益は前期よりも減少しました。

一方、費用項目では、経費節減による効果がみとめられ、また信用コストも大きく減少したことから経常費用は前期よりも大きく減少しました。これらの結果、平成27年度の当期純利益は前期よりも240百万円ほどの増加となる716百万円となりました。



リスク管理態勢

リスクの統括管理をめざして

基本的な考え方

金融のグローバル化や金融業務の多様化、諸規制の緩和に伴い、私たちをとりまく環境は非常に速いスピードで日々大きく変化しております。その結果、リスクは様々な分野に広がり、かつ複雑化しているため、高度なリスク管理が求められるようになってきております。そのような流れの中で地域に生きる金融機関として、私たちはリスクに囲まれながらも、積極的に融資に取り組んでいく姿勢が重

要であると考えております。しかし一方で、健全性を損なわない強靱な体質も要求されております。

当金庫では、多岐にわたるリスクを可能な限り把握し、統括的に管理し、経営の健全性を損なわないようにすべく、従来から組織を整備してまいりました。今後とも皆様に安心してお取引いただけるような金庫を目指し、一層「リスク」を管理していくように努めてまいります。

リスクの統括管理

当金庫では、リスク管理規程に基づき、多岐にわたるリスクのうち計数で把握することが可能なリスクを総合的に把握しておく必要性から、ワーキンググループを下部組織に置いた「リスク管理委員会」で統括管理を行っております。

これらの会は、業績の推移を含め金庫のトータルのなリスクを管理し、様々な角度から審議を行い、重要な諮問機関として運営されております。

信用リスク管理

信用リスクとは、取引先の経営状態の悪化などにより、貸出債権の元本、利息が回収困難となり損失を被るリスクをいいます。

当金庫では、融資部が「信用リスク主管部」として信用リスクの管理を行っております。平成10年以来、「金融再生法」を厳守した厳格な自己査定基準にて不良債権の処理に努めるとともに、事後管理も徹底して行っております。

また、日常の融資業務についても営業部門とは独立して融資部

が統括しており、個別案件毎の信用リスクを考慮した審査態勢のもとで、定量、定性の両面から分析を行い、より充実した運用に努めております。

営業店融資担当者に対しても、融資案件にスムーズに対応できるよう、スキルアップを図っております。「審査実務トレーニー制度」「財務分析研修」「融資担当者会議」などを常時開催し、適正な融資態勢を目指しております。

市場リスク管理

市場リスクとは、金利、為替、株式等の様々な市場のリスク・ファクターの変動により、資産及び負債(オフバランス資産を含む。)の価値が変動し損失を被るリスク、資産及び負債から生み出される収益が変動し損失を被るリスクをいいます。

当金庫では、市場リスクが経営に与える影響を認識し、ポジション

枠やリスクリミットを導入するなど、リスクを適切にコントロールしながら、市場部門の収益の安定化及び金融資産の健全性確保を図っております。

また、市場部門の相互牽制のため、フロントオフィス、バックオフィス、ミドルオフィスを組織的に分離しています。

流動性リスク管理

流動性リスクとは、予期せぬ資金の流出により通常より著しく高い金利での調達を余儀なくされることや、通常より著しく不利な価格での取引を余儀なくされることで損失を被るリスクをいいます。

当金庫では、支払準備資金を主に信金中央金庫に預け入れ、信金中央金庫が流動性への対応を図るといった業界としてのバックアップ態勢が整っています。

事務リスク管理

事務リスクとは、事務処理に係るミスや業務上の不正等から生じるリスクをいいます。

当金庫では、事務ミス等の発生の報告態勢を整備して事務リスク発生の危険性を把握するとともに、事務ミス等の再発防止策を検討し、厳正な事務手続・事務処理の指導・管理に努め、適切な事務規程等の整備を図っております。

人的リスク管理

人的リスクとは、人事運営上の不公平・不公正(報酬手当・解雇等の問題)及び差別的行為(セクシャルハラスメント等)から生じる損失・損害をいいます。

当金庫では、能力・職務・実績に対する賃金体制の確立を図り、また、明朗かつ働きがいのある職場づくりの実現を目指しております。

有形資産リスク管理

有形資産リスクとは、災害その他の事象から生じる有形資産の毀損・損害をいいます。

当金庫では、店舗の新築を順次進めており、耐震強化を図っております。

システムリスク管理 (コンピュータ・システムの安全対策)

金融業務の多様化や事務量の増大に柔軟に対応し、正確で迅速な事務処理により、地域の皆様のご信頼・ご愛顧にお応えするため、システムへの投資や安全対策の充実に努めています。

具体的には事務処理を基本にコンピュータ・システムによる各種事務処理等の集中化を積極的に進めるとともにシステム検証の機能を強化させ、正確で迅速かつ厳正な事務取扱を推進しています。また、安全対策については、金融機関のコンピュータ・システムは

高い公共性及び広汎性を有していることから、情報保護資産に関する基本方針「セキュリティ・ポリシー」や個人情報保護宣言「プライバシー・ポリシー」、危機管理計画書「コンティンジェンシー・プラン」等に基づく安全対策のほか、システムのバックアップや通信回線の二重化を確保するなど、システムリスクへの安全対策について、より一層の強化を図っています。

評判リスク管理

評判リスクとは、資産の健全性や収益力、自己資本などのリスク耐久力、規模、成長性、利便性などの評判を形成する内容の劣化や風評により、お客様からの評判が低下するリスクをいいます。

当金庫は、国内基準を大きく上回る自己資本比率を維持しており、高いリスク耐久力を有しております。

リーガルリスク管理

リーガルリスクとは、金庫経営、金庫取引などに係る法令・庫内規程等に違反する行為又はそのおそれのある行為が発生することによって、当金庫の信用の失墜を招き損失を被るリスクをいいます。当金庫では、経営方針・コンプライアンス基本方針・行動規範・遵守基準などに則り、全部署を担当部署とし、主管部署を総合企画部に置いて、リスクを適切に把握・管理しております。

ALM管理

ALMとは、Asset Liability Managementの略で、資産と負債をコントロールし、適正な収益の確保と適切なリスク管理を図ることをいいます。

金融の自由化・国際化が進むにつれ、市場リスクはますます複雑化しております。

近年続いている「低金利」は、金利リスク・価格変動リスクを増大させている原因の一つでしょう。

当金庫では、ALMのシステム対応を実施しており、「ALM委員会」

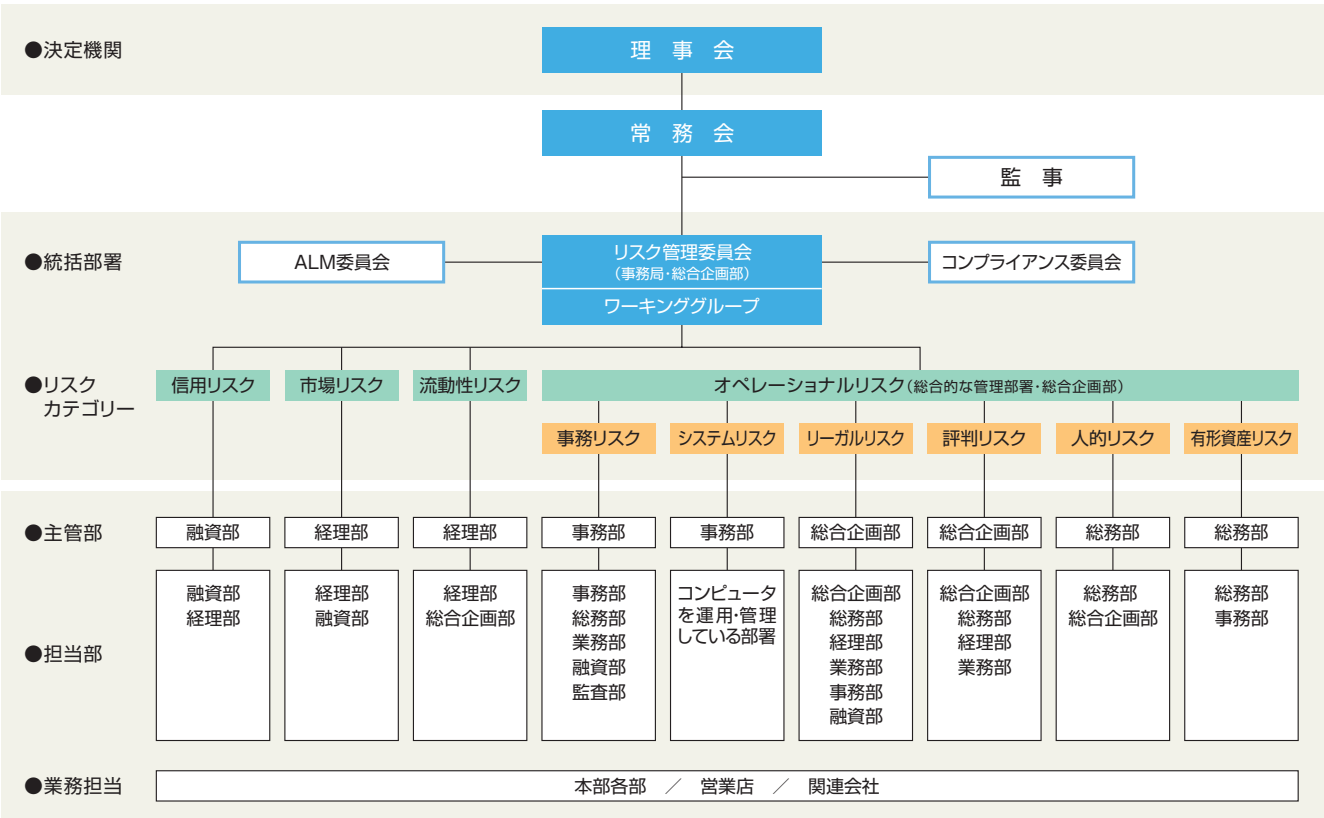
を中心として定期的なリスク管理を行っております。

金融機関にとっての「運用と調達バランス」は、基本的でありながらも重要なテーマです。

内在する様々なリスクを明確に現状分析し、安定した収益確保とリスクの軽減を図っていくことが、健全経営を維持するための重要課題の一つと認識しております。

多様化するリスクに前向きにかつ厳格に対処できるような、これからも努めてまいります。

リスク管理に関する体系図



コンプライアンス

法令等遵守

企業や団体あるいは官公庁における法令違反や規則違反の事件発生の報道が跡を絶ちません。このような事件は、お客様や地域からの信頼を無くし、その企業等の信用を失墜させるだけでなく、業界全体の社会的責任・企業倫理が問われる重大な問題にまで発展する可能性があります。

もちろん金融機関も例外ではありませんが、当金庫ではお客様に安心してお取引いただけますよう法令違反などを未然に防止することに全力を注いでおります。

当金庫では、役職員一人ひとりがルールを守り公正な判断で活動することこそ、地域金融機関としての責任を果たす何よりの使命と考え、年度毎に「コンプライアンスプログラム」を策定し、法令等遵守に徹底して取り組んでおります。

また、日頃お客様から寄せられる要望や苦情などの重要性を認識し、これを漏れなく記録・管理し、より適切な業務の遂行や事故の未然防止に役立てております。

このように、今後もお客様からより一層信頼され、安心してお取引いただけるよう態勢の強化に努めていくため、全役職員が常にコンプライアンスを意識する企業風土の醸成を目的として、「富士信用金庫倫理憲章」を制定しております。



コンプライアンス研修

コンプライアンスプログラム

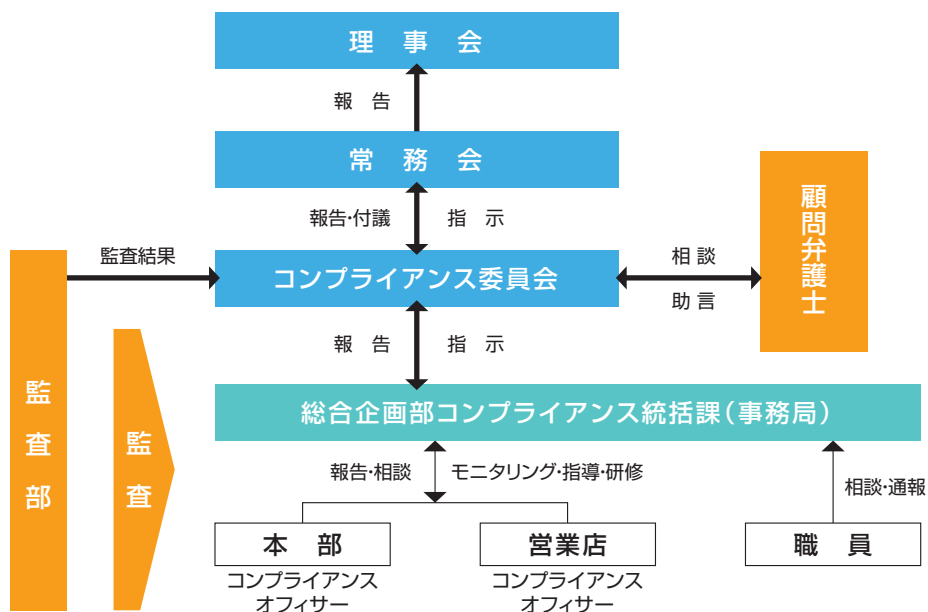
コンプライアンス統括部署は、より高いレベルのコンプライアンスを実践させるため、毎年、具体的な実践計画(コンプライアンスプログラム)を策定しています。プログラムの実践とそのモニタリングなどの事後管理も徹底して行っており、万全な教育指導態勢を講じております。

コンプライアンスモニタリング

当金庫では、コンプライアンスに積極的に取り組むため、コンプライアンス統括部署(総合企画部コンプライアンス統括課)と各部署にコンプライアンス担当責任者(コンプライアンスオフィサー)を配置してコンプライアンスに係る「連絡・報告・指導」を行う態勢としております。

そして、この態勢を適切に機能させるため、コンプライアンス統括課が定期的なモニタリングや指導を行うとともに、態勢全体の監査を監査部が行う態勢を確立しています。

■ コンプライアンス組織図



顧客保護等管理方針

当金庫は、お客様の利益を保護し、利便性の向上を図るため、以下の事項について誠実に取り組み、お客様の立場に立った業務運営を行ってまいります。

1. 当金庫は、お客様に対する取引又は商品の説明及び情報提供を適切かつ十分に取扱いします。
2. 当金庫は、お客様からの相談・苦情等に対し適切かつ十分に取扱いします。
3. 当金庫は、偽造・盗難キャッシュカード等、振り込み詐欺等被害者に対する対処を適切かつ十分に取扱いします。
4. 当金庫は、お客様に関する情報を適切に管理します。
5. 当金庫の業務を外部委託する場合において、適切に外部委託先を管理します。
6. 当金庫は、当金庫との取引に伴いお客様の利益が不当に害されることがないように利益相反管理を行います。

反社会的勢力に対する基本方針

当金庫は、社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力との関係を遮断するため、以下のとおり「反社会的勢力に対する基本方針」を定め、これを遵守します。

1. 当金庫は、反社会的勢力との取引を含めた関係を遮断し、不当要求に対しては断固として拒絶します。
2. 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に対し、職員の安全を確保しつつ組織として対応し、迅速な問題解決に努めます。
3. 当金庫は、反社会的勢力に対して資金提供、不適切・異例な取引及び便宜供与は行いません。
4. 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に備えて、平素から警察、暴力追放運動推進センター、弁護士などの外部専門機関と密接な連携関係を構築します。
5. 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に対しては、民事と刑事の両面から法的対抗措置を講じる等、断固たる態度で対応します。

利益相反管理方針

当金庫は、信用金庫法及び金融商品取引法等を踏まえ、お客様との取引にあたり、本方針及び当金庫が定める庫内規則に基づき、お客様の利益が不当に害されるおそれのある取引を適切に管理（以下「利益相反管理」といいます。）し、もってお客様の利益を保護するとともに、お客様からの信頼を向上させるため、次の事項を遵守いたします。

1. 当金庫は、当金庫がお客様と行う取引を対象として利益相反管理を行います。
2. 当金庫は、次に掲げる取引のうち、お客様の利益が不当に害されるおそれのある取引を利益相反管理の対象とします。
 - (1) 当金庫が契約等に基づく関係を有するお客様と行う取引
 - (2) 当金庫が契約等に基づく関係を有するお客様と対立又は競合する相手と行う取引
 - (3) 当金庫が契約等に基づく関係を有するお客様から得た情報を不当に利用して行う取引
3. 当金庫は、次に掲げる方法等を選択、又は組み合わせることにより適切に利益相反管理を行います。
 - (1) 対象取引を行う部門とお客様との取引を行う部門を分離する方法
 - (2) 対象取引又はお客様との取引の条件又は方法を変更する方法
 - (3) 対象取引又はお客様との取引を中止する方法
 - (4) 対象取引に伴い、お客様の利益が不当に害されるおそれがあることについて、お客様に適切に開示する方法
4. 当金庫は、営業部門から独立した管理部署の設置及び責任者の配置を行い、利益相反のおそれのある取引の特定及び利益相反管理を一元的に行います。

また、当金庫は、利益相反管理について定められた法令及び庫内規則等を遵守するため、役職員等を対象に教育・研修等を行います。
5. 当金庫は、利益相反管理態勢の適切性及び有効性について定期的に検証します。

金融商品勧誘方針

当金庫は、「金融商品の販売等に関する法律」に基づき、金融商品の販売等に際しては、次の事項を遵守し、勧誘の適正の確保を図ります。

1. 当金庫は、お客様の知識、経験、財産の状況及び当該金融商品の販売に係る契約を締結する目的に照らして、適正な情報の提供と商品説明をいたします。
2. 金融商品の選択・購入は、お客様ご自身の判断によってお決めいただきます。その際、当金庫は、お客様に適正な判断をしていただくために、当該金融商品の重要事項について説明をいたします。
3. 当金庫は、誠実・公正な勧誘を心掛け、お客様に対し事実と異なる説明をしたり、誤解を招くことのないよう、研修等を通じて役職員の知識の向上に努めます。
4. 当金庫は、お客様にとって不都合な時間帯や迷惑な場所での勧誘は行いません。
5. 金融商品の販売等に係る勧誘についてご意見や気づきの点等がございましたら、お近くの窓口までお問い合わせください。

お客様から寄せられた ご意見・ご要望について

当金庫では、お客様から寄せられるご意見やご要望を真摯に受け止め、営業活動の向上に努めております。

お寄せいただいたご意見・ご要望の一部をご紹介します。

キャラクターは作らないのですか。

- 2016年春にふじしの公式マスコットキャラクター「ふじ丸くん」が誕生しました。初夢で見ると縁起が良いとされることわざ「一富士、二鷹、三茄子」を由来とし、陽気で人懐こい性格の鷹の男の子です。恥ずかしがり屋の一面もあり、富士山の帽子と胸の茄子のポシェットがトレードマークです。
地域の行事に参加することもありますので、是非お見知りおきください。



何か良い預金商品はありますか。

- 退職金を対象とした金利上乘せ定期預金「粋 yo-yo」や、年金を受け取っていらっしゃる方を対象とした「年金優遇定期預金」のほかに、毎年恒例の「懸賞付定期預金」や特別金利の「ふじ丸くん定期預金」、プレゼント付の「ふじ丸くん定期積金」を期間限定で発売しております。なお、期間限定商品は期間中でも募集枠に達した時点で募集を終了させていただきますのでご了承ください。詳しくはお近くの店舗窓口までお問い合わせください。



窓口で預金を出金するときに、出金理由を聞かれることがあるのはなぜですか。

- 未だに振り込み詐欺やオレオレ詐欺などの被害が多発しており、手口は多様化・巧妙化しております。
当金庫では、お客様の大切なご預金をお守りするため、警察からの要請に基づき、ご出金・ご解約されるお客様には大変失礼ながらお使いみちを尋ねさせていただき、詐欺被害の未然防止に努めておりますのでご理解ください。



お客様用のトイレはありませんか。

- お客様用のトイレは、本店、岩松支店、富士宮支店、田子浦支店、森島支店、大淵中野支店にご用意しております。いずれも障がいのあるお客様に対応した設計としているほか、一部の店舗では小さなお子様連れのお客様も安心してご利用いただけるようおむつの交換台もご用意しておりますので、是非ご利用ください。
なお、交換済のおむつはお持ち帰りいただくようお願い申し上げます。



苦情処理措置・紛争解決措置等の概要

当金庫は、お客様からの相談・苦情・紛争等（以下「苦情等」といいます。）を営業店又は総合企画部で受け付けています。

1. 苦情等のお申し出があった場合、その内容を十分に伺ったうえ、内部調査を行って事実関係の把握に努めます。
2. 事実関係を把握したうえで、営業店、関係部署等とも連携を図り、迅速・公平にお申し出の解決に努めます。
3. 苦情等のお申し出については記録・保存し、対応結果に基づく改善措置を徹底のうえ、再発防止や未然防止に努めます。
なお、苦情等は営業店又は次の担当部署へお申し出ください。

名 称	富士信用金庫 総合企画部
住 所	〒417-8686 静岡県富士市青島町212番地
電 話 番 号	0545-53-3034
F A X 番 号	0545-53-3006
受 付 日	信用金庫営業日 9:00～17:00
受 付 媒 体	電話、手紙、ファクシミリ

※お客様の個人情報は苦情等の解決を図るため、またお客様とのお取引を適切かつ円滑に行うために利用いたします。

4. 当金庫のほか、一般社団法人全国信用金庫協会が運営する「全国しんきん相談所」をはじめとする他の機関でも苦情等のお申し出を受け付けています。詳しくは上記総合企画部にご相談ください。

名 称	全国しんきん相談所（(一社)全国信用金庫協会）
住 所	〒103-0028 東京都中央区八重洲1-3-7
電 話 番 号	03-3517-5825
受 付 日	信用金庫営業日 9:00～17:00
受 付 媒 体	電話、手紙、面談

5. 静岡県弁護士会、東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会が設置運営する仲裁センター等で紛争の解決を図ることも可能ですので、総合企画部又は上記全国しんきん相談所へお申し出ください。なお、各弁護士会に直接申し立てていただくことも可能です。

名 称	静岡県弁護士会 あっせん仲裁センター	東京弁護士会 紛争解決センター	第一東京弁護士会 仲裁センター	第二東京弁護士会 仲裁センター
住 所	〒410-0832 静岡県沼津市御幸町21-1	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3
電 話 番 号	055-931-1848	03-3581-0031	03-3595-8588	03-3581-2249
受 付 日	月～金(祝日、年末年始除く)	月～金(祝日、年末年始除く)	月～金(祝日、年末年始除く)	月～金(祝日、年末年始除く)
時 間	10:00～12:00、13:00～16:00	9:30～12:00、13:00～15:00	10:00～12:00、13:00～16:00	9:30～12:00、13:00～17:00

6. 当金庫の苦情等の対応

当金庫は、お客様からの苦情等のお申し出に迅速・公平かつ適切に対応するため、以下のとおり金融ADR制度も踏まえ、内部管理態勢等を整備して苦情等の解決を図り、もって当金庫に対するお客様の信頼性の向上に努めます。

- (1) 営業店及び各部署に責任者をおくとともに、総合企画部がお客様からの苦情等を一元的に管理し、適切な対応に努めます。
- (2) 苦情等のお申し出については事実関係を把握し、営業店、関係部署及び総合企画部が連携したうえ、速やかに解決を図るよう努めます。
- (3) 苦情等の対応にあたっては、解決に向けた進捗管理を行うとともに、苦情等のお申し出のあったお客様に対し、必要に応じて手続きの進行に応じた適切な説明を総合企画部から行います。
- (4) お客様からの苦情等のお申し出は、全国しんきん相談所をはじめとする他の機関でも受け付けていますので、内容やご要望等に応じて適切な機関をご紹介します。
- (5) 紛争解決を図るため、弁護士会が設置運営する仲裁センター等を利用することができます。その際には、当該仲裁センター等の規則等も踏まえ、適切に協力します。
- (6) お申し出のあった苦情等を記録・保存し、その対応結果に基づき、苦情等に対応する態勢の在り方の検討・見直しを行います。
- (7) 苦情等への対応が実効あるものとするため、内部監査部門が検証する態勢を整備しています。
- (8) 苦情等に対応するため、関連規程等に基づき業務が運営されるよう、研修等により金庫内に周知・徹底します。
- (9) お客様からの苦情等は、業務改善・再発防止等に必要な措置を講じることにより、今後の業務運営に活かしていきます。

中小企業の経営支援と地域活性化のための取組み

当金庫は創業以来、第一の基本方針を「地域社会の繁栄に貢献する」として、これまでも地域とともに歩んでまいりました。金融円滑化法の施行前から、一般個人のお客様や中小企業者のお客様とともに、豊かな未来、豊かな暮らしの創造に向けて役職員が一丸となって行動しており、リレーションシップバンキングの一層の充実を図るとともに、コンサルティング機能の強化を着実に実践しております。

当金庫は常に時代の変化や地域社会のニーズを先取りし、いつの時代でも「わが街の信用金庫」として、お客様第一主義に則り、地域に根ざした人と人との繋がりを大切にしたい経営を目指してまいります。

中小企業の経営支援に関する取組み方針

事業地域が限定された協同組織金融機関である信用金庫にとって、地域の中小企業及び個人のお客様への安定した資金のご提供は、最も重要な社会的使命の一つであると考え、適切かつ積極的に金融仲介機能を発揮してまいります。

また、資金の提供者としての役割だけでなく、お客様との経営相談や経営指導を通じて、中小企業者の方々や住宅ローン等をご利用のお客様の経営改善等に向けた取組みを最大限支援します。個々のお客様の状況をきめ細かく把握し、関係する他の金融機関、外部専門家、外部機関等とも連携を図りながら、円滑な資金のご提供、貸付条件の変更等に取り組んでまいります。

中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

- ◆お客様へのきめ細かな経営改善支援を行うために、本部に専門部署として融資部経営支援課を置き、営業店と連携しながら中小企業の方々の経営支援に取り組んでおります。
- ◆中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構、中小企業支援ネットワーク等の外部機関等と連携し、経営支援型セーフティネット貸付等の公的支援も積極的に活用しながら、中小企業の方々の経営支援に取り組んでおります。
- ◆金融の円滑化を図るため、「地域金融円滑化のための基本方針」「金融円滑化管理方針」「金融円滑化管理規程」「金融円滑化マニュアル」を策定し、金融円滑化管理委員会が状況を管理する態勢を確立しており、また本部関連部署及び各営業店には「金融円滑化管理責任者」や「金融円滑化管理担当者」を配置し、中小企業の方々の金融の円滑化に取り組んでおります。
- ◆外部講師を招いて随時研修や勉強会を開催し、職員のスキルアップに努めております。
- ◆お客様からの貸付条件の変更等に関する相談窓口を各営業店及び相談プラザに設置しているほか、総合企画部に苦情等を受け付ける直通電話を設置しております。(電話番号 0545-53-2054)



中小企業の経営支援に関する取組み状況

当金庫では、コンサルティング機能を強化し、静岡県中小企業再生支援協議会、静岡県事業引継ぎ支援センター、中小企業基盤整備機構、静岡県産業振興財団、しずおか中小企業支援ネットワーク、地域経済活性化支援機構等の外部機関・外部専門家との連携を図りながら、ライフステージに応じた最適なソリューションを提案・実行しております。

中小企業に対する経営支援の状況

	先 数(者・社)	貸出残高(億円)
取引中小企業先数	2,981	940
メイン取引先(※1)	2,388	753
「経営改善支援先」として集中的に再生支援を行っている先(※2)	53	170
実抜計画策定先(※3)	109	92

(※1)メイン取引先の定義は、貸出残高シェアを基準としています。

(※2)当金庫では、貸出金の自己査定における債務者区分に応じて「経営改善支援先」を選定しております。

(※3)実抜計画とは「実現可能性の高い抜本的な経営再建計画」のことをいいます。

(1)創業・新規事業開拓の支援

◆県・市から利子補給を受けることのできる開業パワーアップなどの制度融資を利用し、創業資金をご提供しているほか、富士商工会議所の「中小企業支援推進事業」に当金庫の職員を窓口専門家として派遣するなど、創業・新規事業支援融資、経営革新支援融資、ビジネスマッチング等に取り組んでおります。

制度融資の取扱い状況

項 目	件 数	取扱金額(百万円)
市小口協調融資	171	384
創 業 資 金	75	1,413
経 営 改 善 資 金	160	863

販路開拓に取り組んだ事例

販路開拓を課題としたお客様のため、静岡県よろず支援拠点による集客、商品PRに向けた相談会の開催、ECサイト運営会社等とのマッチングなどに取り組みました。

今後も、ビジネスマッチングやWEB集客による販売網の拡充に向け、国・県・市の補助金の交付等も活用し、一層の業容拡大をお客様とともに進めてまいります。

M&A支援に取り組んだ事例

事業拡大を目的としてM&Aを検討されているお客様に対し、静岡県事業引継ぎ支援センターと連携して、株式譲渡契約に至るまでを支援させていただいたことにより、円滑に条件面での合意がなされM&Aが成立しました。

事業承継対策は経営者の方々にとって非常に関心の高いテーマであり、M&Aの相談件数は増加傾向にあります。

(2)成長段階における支援

◆富士商工会議所・富士宮商工会議所・富士市商工会・蒲原商工会・芝川商工会・由比町商工会・富士市産業支援センターf-Biz・税理士等の認定支援機関と覚書を取り交わし、連携して中小企業の経営支援に取り組んでおります。

◆当金庫の取引先企業327社を掲載したビジネスマッチングガイドブック「つながる地域企業」を創刊し、県内の信用金庫とも連携しながらビジネスマッチングに取り組んでおります。



中小企業の経営支援と地域活性化のための取組み

中小企業の経営支援に関する取組み状況

(3) 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

- ◆複数の金融機関から借入れを行っているお客様から貸付条件の変更等の申し出があった場合など、他の金融機関や信用保証協会等と緊密な連携を図る必要が生じたときは、守秘義務に留意しつつ、お客様の同意を得たうえで、これらの関係機関と情報の確認・照会を行うなど、緊密な連携を図りながら対応しております。
- ◆策定された事業計画による事業再生が見込まれ、かつ資本性借入金の活用(DDS:Debt Debt Swap)によるB/S改善により事業計画の実現可能性を高めることができると判断した企業に対し、平成24年10月からDDSによる支援を開始しました。このような幅広い支援を通じて、中小企業の技術力や雇用の維持が可能となり、ひいては地域経済の発展に繋がるものと考えております。

経営改善支援への取組実績(平成27年4月～平成28年3月)

(単位:先)

(単位:%)

	期初債務者数	うち				経営改善 支援取組み率	ランクアップ率	再生計画 策定率	
		経営改善支援 取組み先数	αのうち期末に 債務者区分が ランクアップした 先数	αのうち期末に 債務者区分が 変化しなかった 先数	αのうち 再生計画を 策定した先数				
	A	α	β	γ	δ	α/A	β/α	δ/α	
正常先 ①	2,368	0		0	0	0.0%		—	
要注意先	うち その他要注意先 ②	427	13	0	12	13	3.0%	0.0%	100.0%
	うち 要管理先 ③	5	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
破綻懸念先 ④	110	5	1	4	5	4.5%	20.0%	100.0%	
実質破綻先 ⑤	30	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	
破綻先 ⑥	9	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	
小計(②～⑥の計)	581	18	1	16	18	3.1%	5.6%	100.0%	
合計	2,949	18	1	16	18	0.6%	5.6%	100.0%	

(注)・期初債務者数及び債務者区分は平成27年4月当初時点のものです。

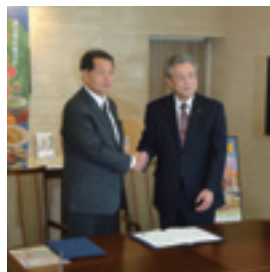
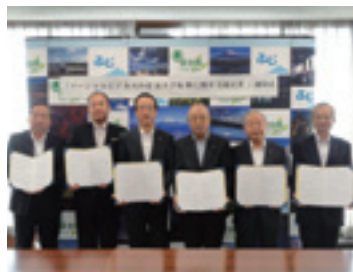
- ・債務者、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含みません。
- ・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβに含めていません。
- ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含めています。
- ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しています。
- ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めていません。
- ・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しています。
- ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上しています。
- ・「再生計画を策定した先数δ」=「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」+「RCCの支援決定先」+「金融機関独自の再生計画策定先」

地域の活性化に関する取組み状況

◆当金庫は、富士市及び富士宮市と「地方創生の推進に向けた連携に関する協定」を締結し、金官連携して地域経済の活性化に取り組んでおります。

◆当金庫は、富士商工会議所と富士ブランド事業に関する業務連携協力の覚書を締結し、金融面から地域ブランドづくりを応援しております。

◆当金庫は、富士市、富士市民活動センター コミュニティーF、富士商工会議所、富士市商工会、日本政策金融公庫と連携して、地域の課題をビジネスの手法で解決するソーシャルビジネス事業者を支援するためのネットワークである「ふじソーシャルビジネス支援ネット」を共同設立し、地域社会の課題解決に向けて取り組む事業者をサポートしております。



◆地域経済の活性化に向けたお手伝いをするため、当金庫独自の商品として、富士ブランド事業と連携した「富士ブランド応援資金」、地域の課題をビジネスの手法で解決するソーシャルビジネス事業者を支援する「ふじしんソーシャルビジネス支援資金」、地域経済の活性化を担う事業者の支援を目的とする「活性(kassei)」などの商品をご用意して、地域事業主様の資金ニーズにお応えしております。

その他の取組み

◆ふじしん経済研究会は、当金庫とお取引いただいております事業者のお客様にご入会いただいております。経営情報のご提供や各種勉強会・講演会を開催するなどして、取引先の経営支援に取り組んでいます。

◆平成27年度はフリーキャスターの伊藤聡子氏を講師としてお招きし、「地域から日本を変える!地域経済の自立・発展に必要なビジネス視点」と題し、これまで取材してきた地域に根差した独自の取組みで活躍する中小企業の成功事例などを解説していただきました。



◆当金庫では、営業店長等を対象に、お取引いただいております企業の工場見学や、社長様よりご講演を賜るなど、各業種の特徴等を研究する「業種研究会」を定期的で開催しております。



◆中小企業の経営支援や地域の活性化のためには、職員のスキルアップが必要であり、特に最近では、お客様の経営支援と地域活性化に取り組むことのできる女性職員の育成に力を入れています。



トピックス

地域の皆さまとともに

第36回 ふじしん講演会 アグネス・チャン様

平成27年6月15日(月)

明るくさわやかに生きる～アグネスが見つめた生命～

毎年6月15日の「信用金庫の日」に合わせ著名人に講演いただく恒例のふじしん講演会。平成27年度は教育学博士で歌手やエッセイストとして活躍するアグネス・チャン氏をお招きし、「明るくさわやかに生きる～アグネスが見つめた生命～」と題し、ご自身が経験したがんの闘病についてお話しいただきました。

日本対がん協会のほほえみ大使も務めるアグネス・チャン氏は、ご自身が経験したがんの闘病生活から、定期健診の受診を呼びかけました。講演の最後には、乳がんの闘病体験を基に自ら作詞作曲したがん征圧ソング「この良き日に」をご披露いただき、ご来場されたお客様からは「大変参考になりました。定期健診を身内にも呼びかけます」といった声を多数いただきました。



ふじしん友の会 旅行

ふじしんでは会員の皆様の楽しい思い出づくりのため、旅行などの企画をさせていただいております。

◆日帰りの旅 第1班 平成27年10月6日(火)
第2班 平成27年10月8日(木)

ふじしんでは友の会にご加入いただいております会員様の楽しい思い出づくりのため、旅行などを企画させていただいております。平成27年度の日帰り旅行は第1班、第2班合わせて133名のお客様にご参加いただきました。

今回は自然豊かな長野県の蓼科・白樺高原を訪れ、白樺湖と調和した黄金色に輝く1,000本のアカシアの森の散策を愉しんだ後、会席料理と蓼科温泉を満喫するなど、爽やかな秋風を感じる旅行となりました。



◆一泊二日の旅 第1班 平成27年11月10日(火)～11日(水)
第2班 平成27年11月17日(火)～18日(水)

平成27年度の一泊旅行は第1班、第2班合わせて180名のお客様にご参加いただきました。

百万年の歳月をかけて浸食と風化を繰り返して造られた絶景「塔のへつり」を見学し、会津西街道の宿場町で茅葺屋根の民家が整然と立ち並び重要伝統的建造物保存地区に指定されている「大内宿」を散策した後は、芦ノ牧温泉で一日目を終え、翌日は難攻不落と謳われた名城「鶴ヶ城」と白虎隊の悲劇の舞台となった「飯盛山」を訪れ、秋の会津を満喫した旅行となりました。



◆観劇会 平成28年3月15日(火)

平成27年度の観劇会は、明治座で行われた3月公演の「かあちゃん」に52名のお客様にご参加いただきました。

山本周五郎氏の名作に藤山直美氏など豪華キャストが出演した、貧しくもまっすぐ生きるかあちゃんが一家を支える、泣いて笑っての人情ばなしを観劇いただきました。

新入職員入庫式 平成27年4月1日(水)



平成27年度は22名の職員が入庫いたしました。入庫式を終えると宿泊研修に参加して新入職員同士のコミュニケーションを図り、その後2週間程度の研修を経て、

営業店あるいは本部に配属されることとなります。

配属先では先輩職員がマンツーマンで指導にあたり、金融機関の実務を学ぶとともに、通信教育の受講や各種の試験勉強を通じて、業務に必要な知識の習得に励んでおります。

懸賞付定期預金抽選会 平成27年5月15日(金)



毎年ご好評いただいております懸賞付定期預金は、夏期(6～8月)に発売し、翌年5月に抽選会を開催しております。抽選会では、お集まりいただいた複数のお客様に番号を書いたボール

を選んでいただくことにより当選番号を決定しております。

お客様によっては「毎年楽しみにしているけれどなかなか当選しない」といった声もいただきますが、抽選会を公開してお客様に当選番号を抽選していただいております。公平を期すようにしております。

献血運動 平成27年6月17日(水)・平成27年11月18日(水)



ふじしんでは社会貢献活動の一環として、昭和57年から6月15日の「信用金庫の日」にちなんで、毎年6月に献血運動に参加しており、平成21年度からは、静岡県沼津赤十字血液センターのご協力のもと、6月と11月の年2回、献血運動に参加しております。



ピカッと作戦 平成27年7月15日(水)



ふじしんでは警察署や市内のスーパーのご協力のもと、交通事故防止のキャンペーンを行っております。平成27年度は、反射板キーホルダーを配布いたしました。

また当金庫では、営業車両やオートバイに「子どもを見守る移動110番」のステッカーを貼り、地域の交通安全やお子様の安全を守るための活動に協力しております。



平成27年度 富士まつり 平成27年7月26日(日)



ふじしんでは、毎年7月に開催される富士まつりの「市民総踊り」に理事長をはじめ、役職員が毎年多数参加しています。富士まつり以外にも、各地区で開催される夏祭りには、営業店の職員が積極的に参加し、地域の行事を通じて地域の皆様との交流を深めています。

は、営業店の職員が積極的に参加し、地域の行事を通じて地域の皆様との交流を深めています。

富士山清掃 平成27年8月29日(土)



ふじしんでは環境保護活動の一環として、平成21年から富士山清掃に参加しております。当金庫からは理事長をはじめとして本部の役職員やその家族が、他の参加団体とともに富士宮登山口五合目から宝永山にかけて清掃を行いました。



ふじしんゲートボール大会 平成28年2月27日(土)



ふじしんでは、毎年2月頃に「ふじしんゲートボール大会」を主催し、毎回多数のチームに参加いただいております。今回は当金庫の職員チームも含めて16チームが参加し、約100名が熱戦を繰り広げました。

業務の内容

確かな信頼と充実のサービス



預金関係業務

種類	内容	お預け入れ期間	お預け入れ金額	
当座預金	商取引に安全で便利な小切手・手形をご利用いただくための預金です。	出し入れ自由	1円以上	
総合口座	普通預金、定期預金、定期積金、自動融資機能がセットされており、受け取る、支払う、貯める、借りるが1冊の通帳でご利用いただけます。	出し入れ自由	1円以上	
普通預金	日常の出し入れをはじめ給与・年金などの自動受取、公共料金の自動支払いなどにご利用いただけます。	出し入れ自由	1円以上	
無利息型普通預金	決済用預金の3条件(無利息・要求払い・決済サービス)を満たす預金であり、預金保険制度により全額保護されます。	出し入れ自由	1円以上	
貯蓄預金	貯める、使うの2つの機能を両立させた普通預金よりも金利が有利な預金です。	出し入れ自由	1円以上	
おーきくなーれ (子育て応援普通預金)	15歳未満の新規口座開設のみ適用で、300万円未満の預金に対し金額段階区分によりスーパー定期預金の段階的な利率を適用する便利でお得な普通預金です。(公共料金等の自動支払い及び配当金等の自動受取はできません。)	出し入れ自由	1円以上	
通知預金	まとまった資金の短期運用に最適です。	7日以上	10,000円以上	
納税準備預金	計画的な納税資金にご利用いただけます。利息は非課税です。	ご入金自由 引き出しは納税時	1円以上	
定期預金	期日指定定期預金	1年の据置期間経過後は満期日を自由に指定できる1年複利の定期預金です。	3年 (据置期間1年)	1,000円以上 300万円未満
	スーパー定期預金	まとまった資金を有利に運用いただける安心確実な定期預金です。	1か月以上 5年以内	1,000円以上
	変動金利定期預金	お預け入れ期間中に適用金利が市場金利に合わせて変動する金利変動型の定期預金です。	1・2・3年	1,000円以上
	大口定期預金	退職時の一時金や各種預貯金をまとめて運用するときに最適です。	1か月以上 5年以内	1,000万円以上
	年金優遇定期預金	当金庫にて年金の自動受取を指定している方にお得な預金です。	1・3・5年	1,000円以上 300万円以内
	退職金優遇定期預金	定年退職者対象の金利優遇定期預金です。	3か月・1・3・5年	300万円以上 3,000万円以内
	相続定期預金	金融機関での相続手続き完了後1年以内に、相続した預金のほか、相続した不動産や有価証券等の換価代金を原資として預け入れいただく場合に金利を優遇する定期預金です。	1年	100万円以上
定期積金	スーパー定期積金	毎月一定金額の積立により満期日にまとまった金額を受け取る預金です。ボーナス併用型は、6か月ごとにボーナス預金として積立することもできます。	6か月以上 60か月まで	1,000円以上
	オーダーメイド積金	お客様がプランを考え蓄えていくことを目的とした積立であり、ネーミングは自由に設定できます。	6か月以上 60か月まで	1,000円以上
	ほほえみプラン	当金庫にて年金の自動受取を指定している方にお得な預金です。	12か月以上 60か月まで	20,000円以上
	子育て応援定期積金	満18歳未満のお子様を扶養する保護者の方を対象に、お子様の人数に応じて金利を優遇する定期積金です。ただし、募集額(契約額合計30億円)に達した時点で募集を終了させていただきます。	3年以上 5年以内	10,000円以上 50,000円以内
財形貯蓄預金	一般財形	結婚資金、教育資金などの計画的資金として積み立てる預金で、一部引き出しも可能です。	3年以上	1,000円以上
	財形住宅	住宅取得資金として積み立てる預金です。	5年以上	1,000円以上
	財形年金	老後生活資金として積み立てる預金です。	5年以上	1,000円以上

- ◆当金庫では預金事務・融資事務についての勉強会を定期的開催し、事務手続きの向上に努めています。





貸出業務 (いずれのローンも審査の結果、ご融資できない場合がございますのでご了承ください。)

種類		内容	期間	限度額	
個人向け	住宅ローン	我が家応援隊 (固定金利選択型)	当初3年・5年・10年いずれかの固定金利期間を選択し、その後再度固定金利型又は変動金利型を選択できる住宅ローンです。住宅の新築、増改築、土地購入資金及び借換などにご利用いただけます。	最長35年	1億円以内
		住宅ローン (変動金利型)	住宅の新築、増改築、土地購入資金及び借換などにご利用いただけます。	最長35年	1億円以内
		リフォームローン	住宅の増改築及びリフォーム資金にご利用いただけます。	15年以内	1,000万円以内
		無担保住宅ローン	無担保で、住宅の購入資金、新築資金、増改築資金、リフォーム資金、借換資金にご利用いただけます。	25年以内	2,000万円以内
	消費者ローン	カードローン	事業資金を除き、お使いみちが自由なカードローンです。現在ご利用の普通預金口座にセットされます。	3年更新	100万円以内
		ふじしんきゃっする300	事業資金を除き、お使いみちが自由なカードローンです。通帳は発行されません。	5年更新	300万円以内
		フリーローン富士	事業資金を除き、借換資金にもご利用できるお使いみちが自由なローンです。	10年以内	500万円以内
		急速快答	事業資金や借換資金にもご利用できるお使いみちが自由なローンです。お申込みいただいてから原則として60分以内に審査結果を回答いたします。	最長10年	500万円以内
		暮らしのローン	事業資金を除き、お使いみちはご自由にご利用いただけるローンです。	10年以内	500万円以内
		カーライフプラン	自家用車やオートバイの購入、修理、車検などの資金にご利用いただけるローンです。	10年以内	1,000万円以内
		ライフサイクルローン	介護費用、冠婚葬祭費用、家電購入費用など、暮らしを快適にするための資金にご利用いただけるローンです。	5年以内	300万円以内
		教育プラン・ 教育カードローン	大学や専門学校の入学金、授業料、生活費などの学資資金にご利用いただけます。当座貸越形式でもご利用いただけます。	16年以内	1,000万円以内
		育児支援ローン	出産・子育て・小学校入学準備に必要な資金及び生活費としてご利用いただけます。(富士市より利息分が支給されるため利息のご負担はございません。)	5年以内	100万円以内
		子育て応援プラン	出産・子育て・小学校入学準備に必要な資金としてご利用いただけます。	10年以内	100万円以内
下水道ローン	下水道の整備に伴うトイレのリフォーム等にご利用いただけます。(市より利息分が支給されるため利息のご負担はございません。)	3年以内 5年以内	50万円以内 100万円以内		
事業者向け	一般貸付	商業手形の割引、手形貸付、証書貸付、当座貸越など用途にあわせてご利用ください。			
	PowerアシストV	原則として無保証人にて事業資金としてご利用いただけます。	7年以内	1企業 2,000万円以内	
	事業者カードローン	事業資金として、専用カードを利用してお借入ができます。	2年以内	2,000万円以内	
	地域経済活性化資金「活性」	地域経済の活性化に資する資金としてご利用いただけます。	5年以内	2,000万円以内	
	富士ブランド応援資金	「富士ブランド」の認定品、申請予定品の開発・製造・販売などに必要な資金にご利用いただけます。	運転:7年以内 設備:15年以内	運転:2,000万円以内 設備:5,000万円以内	
	ふじしんソーシャル ビジネス支援資金	ソーシャルビジネスの事業運営上必要な資金にご利用いただけます。	運転:7年以内 設備:10年以内	1,000万円以内	
	ふじしん起業創業支援資金 「Get Dream」	創業しようとしている個人、新たな事業に挑戦する法人・個人事業主への支援資金。	10年以内	2,000万円以内	
	企業再生支援ローン	中小企業・個人事業主への事業資金支援資金。	7年以内	500万円以内	
	ふじしんアパートローン	賃貸住宅の建設、購入資金、借換資金などにご利用いただけます。	30年以内	2億円以内	
	Eco-アシスト	再生可能エネルギーを導入するための設備資金などにご利用いただけます。	20年以内	1企業 5,000万円以内	
	地震災害防止対策資金	地震災害を防止するために必要な設備・運転資金。	運転:7年以内 設備:25年以内	5,000万円以内	
代理貸付	信金中央金庫・日本政策金融公庫などの融資を取扱っています。				

業務の内容

確かな信頼と充実のサービス

外国為替業務

種類	内容	お預け入れ期間	お預け入れ金額	
外貨預金	外貨普通預金	米ドル建ての外貨普通預金です。	出し入れ自由	1米ドル以上
	外貨定期預金	米ドル建ての外貨定期預金です。	1・3・6・12か月	2,000米ドル以上
外貨両替	本店では米ドル紙幣を、また当金庫ホームページから、提携先の三井住友銀行「外貨宅配サービス」をご利用いただけます。			
貿易取引	輸出手形の買取・取立、輸入信用状の発行、輸入手形の決済などの取扱いをしています。			
外国送金	海外留学などのご家族への学費、滞在費用の送金、海外からの送金のお受け取りを安全確実に迅速にお手伝いします。			

保険窓口販売業務

種類	内容	
生命保険	定額個人年金保険	将来受け取る年金額及び死亡給付金が、加入時に確定する個人年金保険です。(しんきんらいふ年金)
損害保険	住宅火災保険	建物の損害だけでなく災害時に発生する様々な費用を補償する各種の費用保険や家財への補償も地震災害特約として契約いただけます。(しんきんグッドすまいる)
	8大疾病補償付債務返済支援保険	当金庫にて住宅ローンをご利用いただく方が8大疾病(がん、急性心筋梗塞、脳卒中、高血圧症、糖尿病、慢性腎不全、肝硬変、慢性膵炎)により就業不能となった場合に、ローンの返済を支援する保険です。(しんきんグッドサポート)
	海外旅行保険	海外旅行中のケガや病気の補償を行うとともに、生活習慣の違う海外での予期せぬ賠償責任や携行品の損害、航空機の遅延といったアクシデントやトラブルに備える保険です。(しんきんグッドパスポート)
	事業性保険	建設業・製造業・販売業・飲食業の4業種において、施設・業務・生産物等の賠償の補償を1つの保険でカバーします。(しんきんの事業性保険)
養老保険	がん保険	がん専用保険です。がん治療やその後のケアについての保障を提供しています。(しんきんのがん保険)
	標準傷害保険	ケガに備えてもしもの時の安心を手ごろな保険料にて提供しています。(しんきんの傷害保険)

証券業務

種類	内容
投資信託の窓口販売	多くの投資家から集めた資金を資産運用の専門家である投資信託会社が運用し得られた収益を分配する商品です。
国債の窓口販売	利付国債(2・5・10年:5万円以上)、個人向け国債(固定3年・固定5年・変動10年:1万円単位)の販売を行っています。

その他のサービス業務

種類	内容		
でんさいネット	(株)全銀電子債権ネットワークが取り扱う電子記録債権「でんさい」のサービスです。		
給与振込	給与・ボーナスが自動的に直接お客様ご指定の預金口座に振り込まれるサービスです。		
口座振替サービス	電気・ガス・水道・電話・NHK受信料などの公共料金、税金、授業料などをお客様の口座から自動的に引き落としするサービスです。		
年金自動受取	国民年金・厚生年金・共済年金等各種年金の支給日にお客様の口座に自動的に振り込まれます。		
夜間金庫	営業時間外にも売上金等の現金などを預けいただけます。		
貸金庫	有価証券・貴金属・重要書類などのお客様の大切な財産を安全、確実に預かりいたします。		
デビットカードサービス	J-Debit加盟店でお買い物やご飲食の際に、当金庫のキャッシュカードでお支払いいただけるサービスです。		
Pay-easy(ペイジー)収納サービス	税金や公共料金などの各種料金を金融機関の窓口やコンビニエンスストアなどに行かなくても、パソコンや携帯電話からお支払いできるサービスです。		
Pay-easy(ペイジー)口座振替契約サービス	口座振替の手続きを印鑑なしにキャッシュカードのみでお取扱いできるサービス(当庫契約先)です。		
ダイレクトバンキング	ふじしんダイレクトバンキングは、1つの契約でインターネットバンキングとモバイルバンキングがご利用いただける便利なサービスです。		
インターネットバンキング	お手持ちのパソコンやスマートフォンからインターネット経由で残高照会、入出金明細照会、振込・振替などを行うサービスです。		
モバイルバンキング	対応携帯電話で、お取引口座の残高や入出金明細を照会したり、振込・振替を行うサービスです。		
WEB-FB	お手持ちのパソコンからインターネット経由で一括伝送(総合振込・給与振込)や残高照会、入出金明細照会等を行う、法人・個人事業者のお客様向けサービスです。		
キャッシュサービス	キャッシュカード1枚で当金庫の本支店をはじめ全国の提携金融機関、ゆうちょ銀行、セブン銀行でお引き出しができます。		
相談プラザ	ふじしん相談プラザでは、お客様からのご相談を承っております。	受付時間	
各種ローンの相談	住宅ローン、マイカーローン、学資ローンなどのご相談を承ります。	月曜日～金曜日 9:00～17:30	土曜日 9:00～15:00
年金相談	年金に関するご相談を承ります。		
税務相談	顧問税理士が相続税・贈与税など、税に関するご相談を承ります。	毎週木曜日	9:00～15:30

手数料一覧

(内国) 為替手数料

平成28年4月1日現在

				手数料	
振込手数料	窓口受付	当金庫本支店 宛	3万円未満	1件	324円
			3万円以上	1件	432円
		他金融機関 宛 (電信、文書)	3万円未満	1件	648円
			3万円以上	1件	864円
	障がい者による窓口振込	当金庫本支店 宛	3万円未満	1件	108円
			3万円以上	1件	324円
		他金融機関 宛 (電信、文書)	3万円未満	1件	432円
			3万円以上	1件	648円
	ATM振込	当金庫本支店 宛	3万円未満	1件	108円
			3万円以上	1件	324円
		他金融機関 宛	3万円未満	1件	432円
			3万円以上	1件	648円
	FB(ファームバンキング) HB(ホームバンキング) モバイルバンキング インターネットバンキング による振込	当金庫本支店 宛	1万円未満	1件	108円
			1万円以上	1件	216円
		他金融機関 宛	1万円未満	1件	324円
			1万円以上3万円未満	1件	432円
為替自動振込	当金庫本支店 宛	3万円未満	1件	216円	
		3万円以上	1件	432円	
	他金融機関 宛	3万円未満	1件	540円	
		3万円以上	1件	756円	
送金手数料				1件	864円
代金取立手数料	静岡手形交換所 内	小切手及び当金庫内手形			無 料
		手形	1通	216円	
	静岡手形交換所 以外	普通扱い	1通	648円	
		至急扱い	1通	864円	
	個別取立	普通扱い	1通	864円	
		至急扱い	1通	1,080円	
組戻手数料等	送金・振込組戻、不渡手形返却、取立手形組戻、取立手形店頭提示			1件	1,080円
給与振込手数料 (元請企業)	給与振込の契約に基づき、 3営業日前までに明細をいただいた場合	当金庫本支店 宛		無 料	
		当金庫以外の金融機関 宛	1件	216円	
	3営業日前までに明細が いただけなかった場合	当金庫本支店 宛		無 料	
		当金庫以外の金融機関 宛	1件	432円	

手数料一覧

(内国) 為替手数料
ATMでのお引き出し・ご入金

ATMでのお引き出し 各営業店のATMご利用時間は平日は20:00まで、土日祝日は19:00までとさせていただきます。

	利用時間帯	当金庫カード	他信用金庫カード	静岡銀行カード	ゆうちょ銀行カード	その他金融機関カード
平日	8:00 ~ 8:45	無 料	108円	108円	216円	216円
	8:45 ~ 18:00		無 料	無 料	108円	108円
	18:00 ~ 20:00	108円	108円	108円	216円	216円
土曜日 (祝日と重なる場合を除く)	8:00 ~ 9:00	無 料	108円	108円	216円	216円
	9:00 ~ 14:00		無 料	無 料	108円	108円
	14:00 ~ 19:00	108円	108円	108円	216円	216円
日曜日・祝日	8:00 ~ 19:00	108円	108円	108円	216円	216円

ATMでのご入金 各営業店のATMご利用時間は平日は20:00まで、土日祝日は19:00までとさせていただきます。

	利用時間帯	当金庫カード	他信用金庫カード	静岡銀行カード	ゆうちょ銀行カード	その他金融機関カード
平日	8:00 ~ 8:45	無 料	108円	—	216円	—
	8:45 ~ 18:00		無 料		108円	
	18:00 ~ 20:00		108円		216円	
土曜日 (祝日と重なる場合を除く)	8:00 ~ 9:00	無 料	108円	—	216円	—
	9:00 ~ 14:00		無 料		108円	
	14:00 ~ 19:00		108円		216円	
日曜日・祝日	8:00 ~ 19:00	無 料	108円	—	216円	—

「—」の時間帯はご利用いただけません。
土曜日と祝日が重なった場合は、祝日の対応となります。

手数料一覧

融資関係手数料

平成28年4月1日現在

				手数料
カード発行手数料	進学カードローン、事業者カードローンを含む全てのカードローンカードの発行			無料
カード再発行手数料	紛失又は暗証番号忘れによるもの	ICカード	1枚	1,080円
		ICカード以外	1枚	540円
	盗難、火災による焼失、破損、摩耗、磁気不良など			無料
	発行済カードの氏名変更、相続による名義変更、移管など			無料
ICキャッシュカード切替手数料	進学カードローン、事業者カードローンを含む全てのカードローンの切替			無料
融資残高証明書発行手数料 (住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書を含む)	都度発行		1通	540円
	継続発行		1通	324円
公共工事金銭保証人保証書発行手数料			1通	3,240円
繰上返済・ まとめ返済手数料	住宅ローン(残金の一部又は全部をまとめて返済する場合)		1回	5,400円
	住宅ローン以外の消費者ローン			無料
	事業性ローン			無料
	アパートローン			(※)別定
貸出条件 変更手数料	住宅ローン		1回	5,400円
	住宅ローン以外の消費者ローン		1回	3,240円
	事業性ローン		1回	21,600円
不動産担保 取扱手数料	住宅ローン			21,600円
	住宅ローン以外	新規設定	極度額(設定額)5千万円以下	32,400円
			極度額(設定額)5千万円超	54,000円
		極度増額・追加担保設定		

※アパートローンの繰上返済手数料については窓口までお問い合わせください。

でんさいネット手数料

平成28年4月1日現在

				取引種別	顧客PC扱	店頭扱
基本料	でんさいネットサービス月額基本料金	平成29年3月31日まで			無料	
		平成29年 4月1日以降	債務者利用	月額	1,080円	
			債権者利用限定特約	月額	1,080円	
取引別利用手数料	発生記録	債務者請求方式		1件	216円	540円
		債権者請求方式		1件	216円	540円
	譲渡記録	信託勘定から自己勘定への移転		1件	2,160円	
		信託勘定から自己勘定への移転以外		1件	108円	540円
	分割(譲渡)記録			1件	216円	540円
	開示請求	通常開示(オンライン)		1件	無料	540円
		特例開示(書面)		1件	3,240円	
		残高証明書(都度発行方式)		1件	4,320円	
		残高証明書(定例発行方式)		1件	1,620円	
	保証記録			1件	108円	540円
	変更記録(訂正・回復含)	(オンライン)		1件	108円	540円
		(書面)		1件	2,160円	
	支払等記録			1件	108円	540円
支払不能情報照会		利用者等からの照会(書面)		1件	3,240円	
取立手数料	組戻手数料		1件	1,080円		

その他の手数料

平成28年4月1日現在

			手数料
発行手数料	ICキャッシュカード(カードローン口座以外)		1枚 1,080円
再発行手数料	紛失又は暗証番号忘れによるもの	通帳・証書	1件 1,080円
		ICカード	1枚 1,080円
		ICカード以外	1枚 540円
		盗難、火災による焼失、破損、摩耗、磁気不良など	
発行済カードの氏名変更、相続による名義変更、移管など		無料	
ICキャッシュカード切替手数料	カードローン口座、発行済カードの氏名変更、相続による名義変更、移管など		無料
	上記以外		1枚 1,080円
証明書発行手数料	残高証明書	通常依頼先	1通 540円
		継続依頼先	1通 324円
	その他の各種証明書		1通 1,080円
個人情報開示手数料			依頼書1件 1,080円
普通預金入金帳発行手数料			1冊 540円
自己宛小切手発行手数料(お客様の依頼によるもの)			1通 540円
当座預金関係手数料	開設手数料		1件 10,800円
	署名判登録料	新規	5,400円
		変更	5,400円
	マル専当座開設手数料		1件 3,240円
	マル専手形		1枚 540円
	約束手形帳(50枚綴り)	署名なし	1冊 864円
		署名あり	1冊 972円
	為替手形帳(25枚綴り)		1冊 432円
	為替手形帳(50枚綴り)		1冊 864円
	小切手帳(50枚綴り)	署名なし	1冊 648円
署名あり		1冊 756円	
夜間金庫使用料			月額 4,320円
貸金庫使用料	第1種 (75×267×548)		年額 6,480円
	第2種 (115×267×548)		年額 9,072円
	第3種 (175×267×548)		年額 12,960円
	第4種 (235×267×548)		年額 19,440円
全自動型貸金庫使用料	大型 (140×260×350)		年額 25,920円
	中型 (100×260×350)		年額 19,440円
	小型 (60×260×350)		年額 12,960円
全自動型貸金庫カード再発行手数料	再発行全て		1枚 1,080円
保護預かり手数料	国債		無料
株式等払込手数料	取扱金額×1,000分の2.5+消費税(但し、最低手数料金額は1万円+消費税)		
貯蓄預金手数料	スウィング1回につき		108円
FB(ファームバンキング)	基本料金		月額 1,080円
HB(ホームバンキング)	基本料金		月額 540円
インターネットバンキング	個人向け	基本料金 無料	
	法人向け	基本料金 月額 1,080円	
モバイルバンキング	基本料金		無料
アンサーサービス	通知		月額 1,080円
	照会		月額 540円
両替手数料 (1回の両替につき) (入出金を伴う場合を含む) (事業資金ではない硬貨の入金及び硬貨から高額通貨への両替は無料)	・両替希望金種の合計枚数が500枚以下の場合 ・持込硬貨の合計枚数が500枚以下の場合		無料
	・両替希望金種の合計枚数が501枚以上1000枚以下の場合 ・持込硬貨の合計枚数が501枚以上1000枚以下の場合		324円
	・両替希望金種の合計枚数が1001枚以上2000枚以下の場合 ・持込硬貨の合計枚数が1001枚以上2000枚以下の場合		540円
	・両替希望金種の合計枚数が2001枚以上3000枚以下の場合 ・持込硬貨の合計枚数が2001枚以上3000枚以下の場合		756円
	以下同様に、1000枚毎に216円加算		